

公開シンポジウム

# アフリカの冒険的現代

—偶然化に託す希望のチカラ—

プログラム(簡易版)

事前申し込みは二日間(全セッション)一括の申し込みとなりますが、全セッションにご参加いただく必要はございません。特定のセッションだけでご参加いただけます。  
\*各セッションの開始・終了時間は若干変動する可能性があります。ご了承ください。

**第一日 3月4日(土) 開場 9:30/開始 10:00**

## 趣旨説明

「冒険性、偶然性、希望のチカラ」

近藤英俊

## I 冒険者の世界:盗賊から起業家まで [10:20-11:30]

司会:岡崎彰

報告1 「豆腐の冒険と希望としての商い・出稼ぎ・bandit」

中村博一

報告2 「技術大学の若者がテクノロジーにける夢: 腐敗した上位者や詐欺師にならずに成功する希望の姿」

小川湧司

コメント&質疑応答

## II 冒険は持続可能か?:賭博性、合理性、信頼の問題 [10:40-12:50]

司会:浜田明範

報告3 「冒険を可能にする条件—商業と自前のセーフティネットの新たなつながりを求めて」

小川さやか

報告4 「流動化に抗う:カメルーンの都市で仕事を続けること」

平野(野元)美佐

コメント&質疑応答

\*\*\* 昼休み \*\*\*

Ⅲ 逆境のなかの希望:コロナ禍と障害を生き抜く [14:00-15:10]

司会:小川さやか

報告 5 「望み恵むのは神か人々か?ナイジェリアの都市部におけるサバイバルのチカラ」  
緒方しらべ

報告 6 「網目としての障害者福祉と冒険的近代:都市の障害者は『善意』をどう受け取るか」  
仲尾友貴恵

コメント&質疑応答

Ⅳ 宗教的冒険の諸相:神、死者、希望 [15:25-16:35]

司会:梅屋潔

報告7 「予言とクウォスと冷たい血——ヌエルの冒険のための羅針盤」  
橋本栄莉

報告8 「死者の冒険、生者の冒険:ガーナ南部における葬儀と地位の移動について」  
浜田明範

コメント&質疑応答

ディスカッサントによる冒険的解題プロローグ [16:40-17:00]

松田素二

\*\*\*\*\*

**第二日 3月5日(日) 開場 9:30/開始10:00**

Ⅴ 元祖冒険者:狩猟採集民の世界、流用される土地改革 [10:00-11:20]

司会:近藤英俊

報告 9 「狩猟採集社会にとっての冒険・希望・偶然性:南部アフリカのサンの事例から」  
高田明

報告10 『アンチ・ドムス』という生き方,あるいは冒険について:コンゴ盆地の狩猟採集民バカの事例から」  
安岡宏和

報告11「チャンスとしての土地改革—ナミビアの牧畜民ヒンバ及びヘレロの事例から」  
宮本佳和

コメント&質疑応答

## VI 総合討論 冒険的希望と日本 [11:45-12:45]

司会:近藤英俊

ディスカッションによる冒険的解題

岡崎彰  
海野るみ  
梅屋潔

全体討論

閉会の辞

近藤英俊